

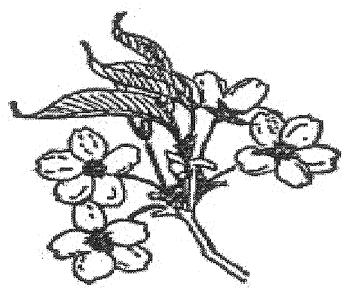
ねやがわ

市政概要

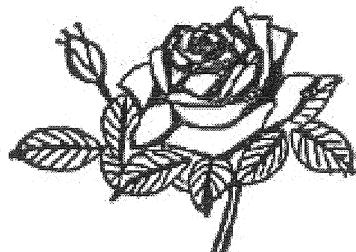
平成 29 年度版

寝屋川市議会事務局

市 の 木 及 び 市 の 花 昭 和 43 年 4 月 選 定



市 の 木 (さくら)



市 の 花 (ばら)

寝屋川市歌

作詞 市教育委員会
作曲 高木 和夫

一. 生駒嶺は 紫匂い
寝屋川の 流れ静かに
遠き代の 夢呼ぶところ
新らしき いらかは並び
千町田の 稲もみのりて
澆らつと 生命のびゆく
寝屋川市 おお
さかえあれ

二. 河内野に 地の利を占めて
街空は 年にひろがり
商工の 脈うつところ
エンジンは高らに鳴り
店の灯は 明るくゆれて
澆らつと 生命のびゆく
寝屋川市 おお
光あれ

三.

家々の 窓にさし来る
朝あけの 光さやかに
人の和の 花さくところ
文教の 息吹豊かに
すこやけき 自治の歩みに
澆らつと 生命のびゆく
寝屋川市 おお
ほまれあれ

新寝屋川音頭

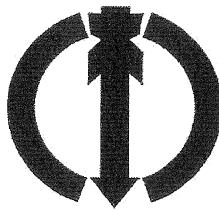
作詞 南口 繁信
作曲 斎藤 正雄
歌 金田 たつえ

一. ハアー 生駒山から ほのぼの明けて
胸を張ります 寝屋川市
みどりゆたかな 寝屋川市
まつりばやしで 昔も今も
町は絵になる 歌になる
寝屋川音頭で 笑顔がふえて
人の心も丸くなる ホントネ

二. ハアー 人にきかれりや 日本一と
胸を張ります 寝屋川市
淀の流れにお化粧はいらぬ
あの娘かわいや 豆しばり
寝屋川音頭で 笑顔がふえて
人の心も丸くなる ホントネ

三. ハアー ここがいいねと お隣さんと
住めば都の 寝屋川市
街のネオンと 人情の花が
咲いて明日へ 伸びる町
寝屋川音頭で 笑顔がふえて
人の心も丸くなる ホントネ

四. ハアー 街を横切る 一号線に
今日もにぎわう 寝屋川市
いくら積んでもお金じや 買えぬ
まつり広場の あで姿
寝屋川音頭で 笑顔がふえて
人の心も丸くなる ホントネ



市 章

「I」はネと矢、すなわち寝屋を示し、「D」は川を表しており、市名文字を図案化して収めたもので、寝屋川市が矢のように早く円滑に発展する意味を象徴したものです。

昭和26年5月3日制定

寝屋川市民憲章

昭和48年5月3日制定

(前文)

わたくしたちは、河内平野にひろがり歴史と伝統をもつ寝屋川市の市民です。

わたくしたちは、明るく豊かに生きがいのあるまちをつくるために、日本国憲法の精神にしたがい、その崇高な理想のもとにこの憲章を定めます。

これによつて、わたくしたち市民の自治精神が強化され、お互いの連帯意識が高められ、寝屋川市が急激な市街化による弊害から守られて、さらに繁栄することを、わたくしたちは期待します。

(本文)

- 1 わたくしたちは、誇りと責任をもつて恒久の平和を愛し、寝屋川市を愛します。
- 1 わたくしたちは、教養をふかめ、教育と文化との香り高いまちづくりにつとめます。
- 1 わたくしたちは、お互いの人権を尊重し、よく話しあい、理解しあい、譲りあつてうるおいのあるまちづくりにつとめます。
- 1 わたくしたちは、老人を敬愛し、子どもを大切に、青少年がすこやかに夢と希望をのばしうる暖かいまちづくりにつとめます。
- 1 わたくしたちは、お互いに公共心をやしない、美しい緑と水をとりもどし、公害のない清潔なまちづくりにつとめます。

都 市 宣 言

Neyagawa city's Declaration

交 通 安 全 都 市 宣 言

Declaration as "Traffic Safety City"

近年我が国産業経済界の急速な発展と国民生活の目覚しい向上は、誠によろこばしいことであるが、その一面これに伴う災害の発生は年とともに激増の段階をたどり、なかでも交通事故の発生は極度に甚だしく民心を恐怖と不安のどん底に陥れている現状である。当寝屋川市においても国道一号線、国道大阪四日市線、府道八尾枚方線等を帯し、近時脅威的な死傷事故発生を醸し、尊い人命の数々が路上の露と消え去つて、恰も交通地獄を思わせるものがあり、まことに憂慮に堪えないところである。

よつて、我々は交通事故の大半が人の作為に基因するものであることに鑑み、人命尊重と交通平和の精神に則り交通災害の絶滅と安全意識の高揚をはかるため、寝屋川市各界各層そろつて一丸とする市民運動の強力な推進が必要と確信する。

ここにおいて、道路施設並びに環境良化を推進するほか、市民また取締機関のみに委ねることなく個々の自覚と努力によって交通道徳を涵養し市における各種組織体との連携をはかり交通事故絶滅を期して市民及び通行者の安全を確保し、もつて都市建設に邁進すべく寝屋川市を交通安全都市と銘を打ち市民の総意を結集して強力な運動を展開するものである。

以上宣言する。

(昭和37年3月10日)

緑 化 推 進 都 市 宣 言

Declaration as "Tree-Loving City"

本市は、急激な人口増加にともなう土地開発により、緑地は破壊され、生活環境は、いちじるしく悪化している。

自然の保護、緑地の確保など緑のまちづくりは、市民の強い願望であり、市民生活にとり欠くことのできない重要な課題である。

ここにおいて、本市を自然の潤いのあるまちにするため、自然環境の保全と公園、緑地の整備、植樹、花壇など市民と市が一体となり、緑と花の美しい環境づくりに、あらゆる施策、方途を講じ、その実現を期し、ここに全市民とともに、寝屋川を「緑化推進都市」とすることを宣言する。

(昭和48年3月29日)

暴 力 排 除 都 市 宣 言

Declaration as "City That Excludes Violence"

法秩序を無視した最近の一連の暴力事件は平穏な市民生活を脅かしており、これを断じて容認することはできません。

私達市民は、このような事態に直面し、今こそ警察の暴力団取締り活動に呼応し、正に民警一体の体制により暴力団追放に強力に取組み、もつて本市を明るく平和な街にするため、恒久的に次のことを実践し、暴力排除都市宣言をする。

- 1 小さな暴力を見逃さず、勇気をもつて積極的に警察に申告する。
- 2 暴力団の資金源となる行為に加わつたり協力をしない。
- 3 暴力団追放に地域ぐるみで立ちあがる。
- 4 青少年を暴力団から守る。

(昭和52年9月30日)

非核平和都市宣言

Declaration as "Peaceful, Non-Nuclear City"

全世界の恒久平和は、人類共通の願望であり、市民の誇りと願いをこめた「寝屋川市民憲章」では日本国憲法の精神にしたがい、その崇高な理想のもとに恒久の平和を念願している。

我が国は、世界唯一の核被爆国として、核兵器廃絶と全面軍縮に積極的な役割を果たすべきであり、平和なくしては、自治の精神の下、明るく豊かに生きがいのあるまちづくりは保障されない。

よつて、寝屋川市は市民憲章の誇りと責任をもつて恒久の平和を愛する人びとの住むまちとして、あらゆる国の戦争と核兵器廃絶を求め、ここに「非核平和都市」を宣言する。

(昭和58年3月25日)

人権擁護都市宣言

Declaration as "City That Protects Human Rights"

我々は、基本的人権の尊重を柱とし、恒久の平和と民主的な社会の建設を目指して制定された日本国憲法において、基本的人権の享有を侵すことのできない永久の権利として保障されている。

そこで、本市は、基本的人権尊重を実現するため、寝屋川市民憲章を制定し、お互いの人権を尊重する精神を強調してきたところである。

しかし、近代文明の急激な進展は、一方においても、人権疎外と社会意識や道徳心の欠如をもたらし、基本的人権を侵害するという事象を生みだしている。

よつて、本市は、世界人権宣言35周年を契機に改めて基本的人権の大切さを認識し、それを擁護していく活動を進めるなどを確認し、人権尊重と自由・平和を守り、明るく住みよい寝屋川市を実現するため、ここに「人権擁護都市」とすることを宣言する。

(昭和58年10月5日)

長寿社会づくり都市宣言

Declaration as "Longevity City"

人類の夢である長寿がわが国では現実のものとなり、寝屋川市においても明るい長寿社会づくりが重要な課題となっています。

寝屋川市は、日本国憲法の精神にのっとり、国民の権利がすべての市民に等しく行きわたり、高齢者の社会参加と自立した生活が可能となるために、高齢者を敬愛し、世代間の連帯によって、よりよい市民社会をつくっていきます。

また、高齢者の高齢にともなう身体的、精神的、社会的な諸課題に対しては、健康で文化的な生活を営むことができるよう配慮を行っていくことが、市民の幸せと寝屋川市の発展に必要であることを確認します。

よつて、高齢者が生きがいをもって暮らし、活躍できるまちづくりと、すべての市民が健やかな高齢期にそなえるための取り組みを、市政の重要な目標に掲げ、市民と共同して推進することを決意して、寝屋川市は、ここに「長寿社会づくり都市」を宣言します。

(平成5年9月15日)

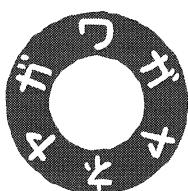
市 口 ゴ マ ー ク

一級河川・寝屋川の川の流れをモチーフにしたワンポイントをアクセントに取り入れ、丸みのある書体は信頼・安定を表しています。



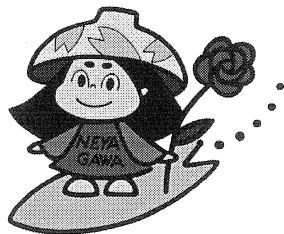
ワガヤネヤガワロゴマーク

「ワガヤネヤガワ」のネーミングをいかすデザインとして、親しみ・温かみを込め、丸い輪と文字は家の中でちゃぶ台を囲む家族を表現しています。



マスコット・キャラクター

はちかづきちゃん



「はちかづきちゃん」は、平成2年の「国際花と緑の博覧会」で、会期中の7月30日を「寝屋川市 の日」とし、この日を盛り上げるためにキャラクターを市民の皆さんから募集したものです。市の民話「鉢かづき姫」をモチーフにしていて、市の木「サクラ」の花びらに乗り、市の花「バラ」を手に 大空を舞っています。

ねやくん



「ねやくん」は、マスコット・キャラクター「はちかづきちゃん」のお友だちとして、平成29年に誕生しました。「はちかづきちゃん」と同じく、民話「鉢かづき姫」に登場する山陰三位中将の四男（宰相）をモチーフにしています。

目 次

市 勢

市の沿革	1
市の位置・地勢	2
人口	
1. 人口・世帯数の推移	3
2. 年齢別人口	3
3. 人口動態	4
4. 産業別就業人口（国勢調査）	5
市議会の構成	
1. 議員数	6
2. 組織	6
3. 会議の開催状況	7
4. 議員名簿（議席順）	8
5. 会派別議員数	8
6. 議会構成一覧表	9
7. 議会運営	10
8. 議員報酬	11
9. 政務活動費	11
10. 議会図書室	11
寝屋川市行政機構図	12
歴代三役	
1. 市長	14
2. 助役・副市長	14
3. 収入役	14
第五次総合計画の概要	
1. 計画の役割	15
2. 計画の構成と期間	15
3. 目指すべきまちの姿	15
4. まちづくりの大綱	15
行政評価	
1. 概要	18
2. 取組の概要	18
行財政改革	
1. 経過	20
2. 行財政改革大綱（改訂版）	20
3. 経営改革・都市格向上プラン	20
広報・広聴	
1. 広報活動	23
2. 広聴活動	24
地域情報化	
1. オーパス・スポーツ施設情報システム	26

2.	寝屋川市情報化ビジョン	27
3.	寝屋川市情報化推進計画	27
4.	寝屋川市情報化推進方針	27
5.	府内 LAN システム	27
6.	地域公共ネットワーク基盤整備事業	28
7.	メールねやがわ	28
8.	内線 I P 電話網構築事業	28
9.	電子申請システム	28
10.	市民公開型地理情報システム	29
財政		
1.	当初予算推移	30
2.	一般会計予算対前年度比較	30
3.	一般会計歳出予算性質別比較	31
4.	平成 29 年度一般会計当初予算款別構成図	32
5.	一般会計決算の推移	33
6.	市債の目的別償還状況及び現在高（一般会計）	34
7.	健全化判断比率及び資金不足比率の状況	34
8.	普通会計財政指標等の推移	34
9.	地方交付税の状況	34
市庁舎		
1.	概要	35
2.	市庁舎管理経費	36
公有財産		
1.	土地及び建物	37
2.	保有車両一覧	37
3.	公共施設等総合管理計画	38
市税		
1.	市税収入状況	39
2.	市税収納状況	40
3.	市民 1 人当たり市税負担額等年度別比較	40
4.	納税義務者の推移	41
5.	個人市民税の納税義務者及び調定額の構成	41
非核平和		
1.	非核平和の推進	42
人権文化		
1.	人権啓発の推進	42
2.	人権擁護の推進	42
男女共同参画		
1.	概要	43
2.	第 4 期ねやがわ男女共同参画プラン	43
3.	事業等	43
都市提携		
1.	国内友好都市提携	45
2.	海外姉妹・友好都市提携	45

地域協働の推進	
1. 概要	46
2. 地域協働の取組	46
3. 地域協働協議会の設立状況	46
住民自治	
1. 住民組織	48
2. 集会所施設整備及び維持促進補助	48
3. 集会所建設資金融資あっせん事業	49
4. 市民公益活動災害補償制度	49
コミュニティ施設等	
1. 西北コミュニティセンター	50
2. 南コミュニティセンター	50
3. 東北コミュニティセンター	51
4. 西コミュニティセンター	51
5. 西南コミュニティセンター	52
6. 東コミュニティセンター	52
7. 南コミュニティセンター分館	53
8. ふれあいプラザ香里	53
9. 市民活動センター	54
10. 市民会館	55
社会を明るくする運動	
1. 概要	56
2. 事業内容	56
3. 社会を明るくする運動推進委員会	56
4. 具体的活動	57
消防	
1. 管内の概況	58
2. 市予算と消防予算との比較	58
3. 市民1人当たり等の消防予算	58
4. 組織	58
5. 消防職員	60
6. 現有車両	61
7. 消防水利状況	61
8. 消防団	62
防災	
1. 地域防災計画	63
2. 防災体制の確立	64
3. 寝屋川市防災行政無線局	67
4. 自主防災組織の育成	68
5. 災害用物資の備蓄	68
6. 耐震性貯水槽の設置	68
情報提供	
1. 市民情報コーナー	71
2. 情報公開制度	71

3. 個人情報保護制度	72
契約	
1. 登録業者	73
2. 契約状況	73
3. 契約事務の審査	73
人事・研修	
1. 職員数	74
2. 組織別職員数	74
3. 職員採用実績（新規採用）	75
4. 職員退職実績	75
5. 研修体系	76
6. 研修実績	77
福利・厚生	
1. 職員の福利厚生	79
給与	
1. 給料・報酬	80
2. 旅費・費用弁償	82
選挙管理委員会	
1. 選挙人名簿定時登録者数	83
2. 有権者の推移	85
3. 各種選挙の記録（寝屋川市分）	85
4. 選挙党派別得票数（寝屋川市分）	86
戸籍・住民	
1. 各種登録数	87
2. 各種届出受理件数	87
3. 手数料	88
4. 各種証明書の取扱枚数	89
旅券（パスポート）	
1. 概要	90
2. 旅券申請・交付件数	90
住居表示	
1. 住居表示整備事業	91
葬儀・墓地	
1. 市民葬儀	92
2. 火葬場	93
3. 公園墓地	94
国民年金	
1. 被保険者数	96
2. 支給年金額	96
3. 国民年金給付状況	96
4. 基礎年金給付状況	97
5. 福祉年金給付状況	97
シティ・ステーション	
1. 概要	98

2. 業務内容	99
3. 業務統計	100
農業振興	
1. 現況	102
2. 農業施策	102
農業委員会	
1. 農業委員の構成	105
2. 部会の構成	105
3. 農地調整委員会活動	105
4. 農政企画委員会活動	106
商工業振興	
1. 現況	107
2. 寝屋川市産業別事業所数及び従業者数	107
3. 商工業振興施策	108
4. 大規模小売店舗数	110
5. 産業振興センター	110
消費生活	
1. 概要	112
2. 消費生活センター	112
ごみ減量推進	
1. 概要	114
2. 基本方針	114
3. 主な事業	114
4. ごみ処理事業の沿革	117
環境政策	
1. 公害苦情・陳情処理状況	118
2. 用途地域別公害発生状況	118
3. 対策	119
4. 環境保全事業	120
5. 環境衛生事業	121
清掃	
1. ごみ処理	122
2. 北河内4市リサイクルプラザ	125
3. し尿処理	125
健康増進	
1. 予防接種事業	127
2. 母子保健事業	128
3. 成人保健事業	132
4. 門真スポーツセンタープール利用補助事業	135
5. 保健福祉センター診療所	135
6. 北河内夜間救急センター	136
国民健康保険	
1. 国民健康保険特別会計予算の状況	137
2. 国民健康保険特別会計決算の状況	137

3. 保険料賦課方法	137
4. 保険料の軽減措置	138
5. 徴収方法	140
6. 収納状況	140
7. 国民健康保険運営協議会	140
8. 被保険者の推移（年間平均）	141
9. 給付内容	141
10. 療養給付費の給付状況	141
11. その他の保険給付費	141
12. 人間ドック・脳ドック助成事業	142
13. 出産育児一時金	142
14. 特定健診・特定保健指導事業	143
医療費の助成制度	
1. ひとり親家庭医療費助成制度	144
2. 老人医療費助成制度（一部負担金相当額等一部助成）	144
3. 障害者医療費助成制度	145
4. 子ども医療費助成制度	145
後期高齢者医療	
1. 後期高齢者医療特別会計予算の状況	147
2. 後期高齢者医療特別会計決算の状況	147
3. 保険料賦課方法	147
4. 保険料の軽減措置	148
5. 収納状況	148
6. 徴収方法別収納割合	149
7. 被保険者の推移	149
8. 給付内容	149
生活保護	
1. 概要	150
2. 生活保護状況	150
3. 扶助別保護状況	151
4. 保護世帯類型別構成比	151
5. 民生委員・児童委員	152
貸付制度	
1. 生活つなぎ資金貸付制度	154
生活困窮者自立支援	
1. 概要	155
高齢者福祉	
1. 概要	156
2. 高齢者人口の推移	156
3. 老人クラブ	156
4. 在宅福祉サービス	156
5. 生きがい対策	162
6. 施設福祉対策	164
介護保険	

1. 概要	165
2. 居宅サービス	165
3. 施設サービス	167
障害者(児)福祉	
1. 障害者自立支援制度	168
2. 障害者施策に係る計画	168
3. 障害者手帳交付状況	169
4. 特別障害者手当等支給状況	170
5. 自立支援給付事業	170
6. 地域生活支援事業	174
7. 在宅障害者施策事業	175
8. 療育・自立センター	176
9. 東障害福祉センター	179
10. 身体障害者福祉センター（総合センター内）	179
11. 知的障害者福祉センター（総合センター内）	180
12. 児童デイサービスセンター（どんぐり教室）	180
シルバー人材センター	
1. 概要	181
2. 事業実績	181
社会福祉協議会	182
公益財団法人寝屋川市保健福祉公社	
1. 概要	194
2. 事業内容	194
児童・母子福祉	
1. 保育施設の利用基準	201
2. 保育所・認定こども園	201
3. 階層別保育所児童数	203
4. 保育料	204
5. 各種手当制度	206
6. こども相談（総合センター内）	207
7. こどもセンター	207
8. その他の地域子育て支援拠点	208
都市計画	
1. 用途地域等の指定状況	209
2. 地区計画の指定状況	210
3. 都市計画道路の計画決定状況	210
4. 都市計画公園等の計画決定状況	210
5. 市街地開発事業	211
開発指導	
1. 開発に関する指導要綱	212
2. 開発許可等の申請件数	212
3. 開発審査会	212
4. 寝屋川市景観条例	213
建築指導	

1. 建築確認	214
2. 建築審査会	214
3. 違反建築	215
4. 耐震診断・耐震改修	215
5. 長期優良住宅	216
6. 建設リサイクル法	216
密集住宅地区整備	
1. 密集住宅地区整備事業	217
公的賃貸住宅	
1. 市営住宅	220
2. 府営住宅	220
3. 大阪府住宅供給公社	221
4. 独立行政法人 都市再生機構	221
道路	
1. 市道	222
2. 道路掘削占用件数	222
3. 寝屋川市道路線認定基準（内規）	223
4. 寝屋川市私道舗装規則（抜粋）	223
5. 私道舗装実績	224
6. 道路明示	224
7. 都市計画道路事業	224
公園緑地	
1. 都市計画公園・開設	226
2. その他の都市公園	227
3. 暫定使用公園	227
4. 公園整備計画	228
5. 緑道整備計画	228
6. 緑化推進事業	228
7. ちびっこ老人憩いの広場	228
8. テニスコート	228
9. 市民グラウンド	229
交通安全対策	
1. 交通事故の推移	230
2. 交通安全対策主要施策	230
3. 放置自転車対策	230
4. 自転車駐車場整備状況（公営）	231
5. 自転車の駅	233
6. 交通安全施設	233
公共下水道	
1. 公共下水道事業の経過	234
2. 計画	234
3. 水洗便所改造資金融資あっせん制度及び助成金制度	234
4. 受益者負担金	235
5. 下水道使用料	236

6. 下水道事業会計決算	236
7. 河川の一覧	237
寝屋川北部流域下水道	238
水道	
1. 沿革	239
2. 水道事業会計決算	239
3. 施設位置図	240
4. 給配水の状況	241
5. 配水量の内訳	241
6. 給配水量	242
7. 用途別給水量及び料金収入	243
8. 加入金	243
9. 水道料金	244
学校教育	
1. 学校数	245
2. 児童・生徒数等の推移	245
3. 教育費児童生徒1人当たりの市負担経費	245
4. 中学校卒業者の進路	246
5. 高等学校進学状況（全日制）	246
6. 学校施設一覧	247
7. 学校給食	249
8. 学校保健	249
9. 就学奨励	250
人権教育	254
教育研修センター	
1. 施設概要	255
2. 事業概要	255
社会教育	
《地域のネットワークづくり》	
1. 地域教育	257
《家庭教育力の向上》	
1. 家庭教育推進事業	258
2. C A P（子どもへの暴力防止）プログラム	258
《青少年リーダー組織の強化》	
1. 青少年リーダー育成事業	258
《放課後の居場所の充実》	
1. 子どもの居場所づくり（放課後子ども教室）への支援	259
2. 放課後校庭開放事業	259
《青少年の健全育成団体との体制づくり》	
1. 青少年指導員会	259
2. 青少年の健全育成を推進する事業	259
《留守家庭児童会の運営》	
1. 留守家庭児童会	259
《学習活動の充実》	

1. 社会教育委員会議	261
2. 各種事業	261
3. 中央公民館	262
4. 学び館	263
5. エスポアール	264
《図書館の充実》	
1. 図書館	265
《関係機関・団体との協働》	
1. 社会教育関係団体	268
《文化・芸術活動の促進》	
1. 文化振興条例と文化振興会議	269
2. 文化事業	269
《文化の鑑賞などの機会の充実》	
1. 地域交流センター（アルカスホール）	270
2. 池の里市民交流センター	271
《文化財の収集・保存及び公開・活用》	
1. 文化財	272
2. 寝屋川市立埋蔵文化財資料館	274
3. 太秦高塚古墳公園	274
《地域文化資源の活用》	
1. ネットワークサイン・ルート環境整備	274
2. 新寝屋川八景の周知・活用	274
《スポーツ指導者の養成・活用》	
1. スポーツ指導者の育成と活用	275
2. 社会体育団体	275
《施設の整備・充実》	
1. 市民体育館	276
2. 野外活動センター	277
3. 淀川河川グランド	277
《スポーツ・レクリエーション活動の充実》	
1. 大会及び行事	278
2. スポーツ教室	278
《学校体育施設などの開放》	
1. 一般開放スポーツ施設	278
官公署と施設一覧表	
	279